

みんなで

# 支えあい

ちいきほうかつ  
地域包括ケアシステム

介護の悩みを誰かに聞いてほしい時、あなたの大変さを分かってくれる仲間とつながり、一人で抱えこまないことや正しい知識を得ることが大切です。  
今回は「筑紫野市介護を考える家族の会」(介護を考える家族の会)について紹介します。

## 「介護を考える家族の会」とは

介護を考える家族の会は、筑紫野市や近隣に在住の人で高齢者や認知症の人の介護をしている家族同士の交流や情報交換などを目的として筑紫野市社会福祉協議会を事務局に平成19年に発足しました。

## 介護者のつらい

認知症のことや介護に関する内容についての講座を毎回違う内容で開催しています。

平成19年5月に第1回目を開催し、認知症医療センター医師や認知症ケア専門士、介護支援専門員、地域包括支援センター職員の方が講座を行っています。

## 次回開催

日 6月28日(火)、13時30分～14時30分

場 生涯学習センター

## 内介護体験



## ミニ集会

少人数で介護の悩み、苦しみ戸惑いなどを本音で語り合い、心の負担を軽くすることで、よりよい介護ができるようにと開催しています。介護中の人はもちろん、介護を終えた人の体験談を話してもらうなど、情報交換の場にもなっています。

## 次回開催

日 5月10日(火)、13時～14時

場 筑紫コミュニティセンター

## 介護相談

介護を考える家族の会世話人が面談による相談を行っています。医療機関・介護施設・地域包括支援センターなどの専門機関や福祉関係者との連携を図っています。  
※毎号「お知らせコーナー」に掲載しています。



認知症や介護に関する情報を学んだり、悩みを語り合ったりしませんか。ぜひ気軽にご参加ください。

## 世話人として一緒に活動する仲間を募集しています

現在、介護を考える家族の会は世話人13人で活動しています。世話人は、活動の運営や活動内容についての話し合いを行っています。

できる範囲の活動で構いませんので、少しでも興味のある人はご連絡ください。

問 筑紫野市介護を考える家族の会(事務局 筑紫野市社会福祉協議会)

## 福祉協議会

☎(923)80008

このように、既存の活動やつながりを大切にしつつ、地域に関わるさまざまな人や団体ができる範囲で支え合う、まちづくりが広がっていく姿は、まさに地域包括ケアシステムであり、市でもこのような取り組みが広がるよう努めています。

## 問 高齢者支援課

## 活動内容の紹介

介護を考える家族の会では、認知症や介護について関心のある人が学ぶことのできる場、口頃の介護の悩みなどを話すことができる場をつくる活動を行っています。また、認知症に関する啓発活動にも参加しています。  
今回は、介護を考える家族の会が行っている主な活動を三つ紹介します。